

実施日：令和4年9月22日

令和4年度 運輸安全マネジメントレビュー

No.	実施項目	実施内容・状況	経営トップレビュー	備考
1	経営トップの責務	安全方針ならびに安全重点施策・取組計画を定めた。月1回のミーティングの場で、関係法令も含め職員に情報共有・周知徹底を図る。事故等が発生した際は、迅速に状況を把握し必要な対策を指示する。	月1回、ミーティングで経営トップが安全目標・取組計画の周知に努めた。その他、新型コロナウイルス感染症対策として、職員のマスク装着・消毒の徹底およびバス車内の消毒の徹底するよう指導した。	・継続実施
2	安全方針	安全方針を下記のとおり定めた。 ・輸送の安全確保を最優先とし 法令及び規則を遵守します ・輸送の安全について 常に維持・向上を図ります ・輸送の安全に関する情報を 積極的に公表します	点呼場や休憩所にポスターを掲示したり社員にリーフレットを配布する等周知徹底に努めた。 また、安全統括管理者等が運行点呼時に乗務員に唱和させ、周知を強化した。	・継続実施
3	安全重点施策	「有責事故・違反0件 静止物への接触事故0件」という新たな目標を定めた。そして、その目標を達成するための安全重点施策を下記のとおり定めた。 ・従業員に対して輸送の安全が最も重要であることを徹底し、関係法令や規定に定められた事項を遵守すること ・輸送の安全に関しては、積極的かつ効果的に投資を行うこと ・輸送の安全に関する内部監査を行い、自動車運送事業に係る法令順守をすること ・輸送の安全に関する体制を確立し、全社員に必要な情報の伝達・共有化を速やかに図ること ・輸送の安全に関する社員教育及び研修の具体的計画を策定し確実に実施すること	目標を「静止物への接触事故0件」を加え、難易度を1段階上げた。 安全重点施策は、前年度に実施した運輸安全マネジメント評価を受けた後、より具体的な施策を定めた。関係職員には、常日頃より施策を意識して業務するよう周知した。	・継続実施
4	安全統括管理者の責務	安全統括管理者等が週1回現場を巡視し、何かあればミーティングにて報告する。至急の際は都度経営トップに報告・提案をする。	かわらず新型コロナウイルス感染症の関係でバスの稼働が低下しており、乗務員が出勤することが少なかったため、巡視の回数が少なくなってしまったが、現在までは大きな問題はなかったと思われる。	・継続実施
5	要因の責任・権限	安全管理規定を作成し、全従業員に周知する。 →平成25年10月1日策定後、周知済み	周知済みだが、改訂があった際にはミーティングの場で関係者に周知する。	・新入職員が入社した際は その都度周知する
6	情報伝達及びコミュニケーションの確保	経営トップ等が現場巡視を通じてコミュニケーションを図る。 経営トップへ直接上申しづらものは、安全統括管理者や部門の責任者を經由し対応する。 月1回のミーティングの中で情報共有する。 決定・通達事項は文書で回覧し、確認した職員は押印をする。	新型コロナウイルス感染症の関係でバスが動かず、乗務員が出勤することが少なかったため、巡視の回数が少なくなってしまった。しかし巡回時には色々な話ができ、コミュニケーションが図れたかと思われる。	・継続実施
7	事故、ヒヤリ・ハット情報等の収集・活用	継続して取組計画にも載せて提出の増加を図る。乗務員は、ヒヤリ・ハットを感じた運行後に報告書を提出する。安全統括管理者等は、年間教育の中で提出されたヒヤリ・ハットの情報共有をし、教育に活用する。	運行本数が少ないが故、ヒヤリ・ハットの機会も少ないためか、前期は提出件数が0件であった。上述した理由が全てではないと思うので、運転手からもっとヒヤリ・ハットが提出しやすい環境（書類提出の簡素化・教材として使用する際プライバシーの保護）を考える。また、他社が情報共有として提供している動画などの活用も考える。	・継続実施
8	重大な事故等への対応	年1回、緊急時及び異常気象時を想定した訓練を実施する。	年間教育計画に基づき、令和5年2月に実施予定。	・継続実施
9	関係法令等の遵守の確保	年2回、年間教育計画の中で教育する。 至急のものは文書で回覧し、確認した職員は押印をする。	年間教育計画に基づき、令和4年5月30日に実施。あと1回は令和4年12月に実施予定。	・継続実施
10	安全管理体制の構築・改善に必要な教育・訓練等	職員に対する教育は、年間教育計画に基づき実施し、次年度の教育計画に反映させる。	年間教育計画に基づいて実施中。	・継続実施
11	内部監査	今年度は9月と来年3月の2回実施を目標とする。方法は例年通り自己チェックシートに基づいて評価し、次年度に反映する。	令和4年9月22日に1回目を実施。2回目は来年3月に実施予定。	・継続実施

12	マネジメントレビューと継続的改善	年度末に内部監査の結果を踏まえマネジメントレビューを実施し、次年度に反映する。	今年度から年2回の実施ということで、職員の安全に対する意識の持続度が高まったように思う。継続して実施していきたいと思う。	・継続実施
13	文書の作成及び管理	適時ルール等を文書化し、管理する。	適時ルール等を文書化し、管理する。	・継続実施
14	記録の作成及び維持	適時取組の記録を整理し、管理する。	適時取組の記録を整理し、管理する。	・継続実施